

人とクマとの共生を考えるフォーラム アンケート結果

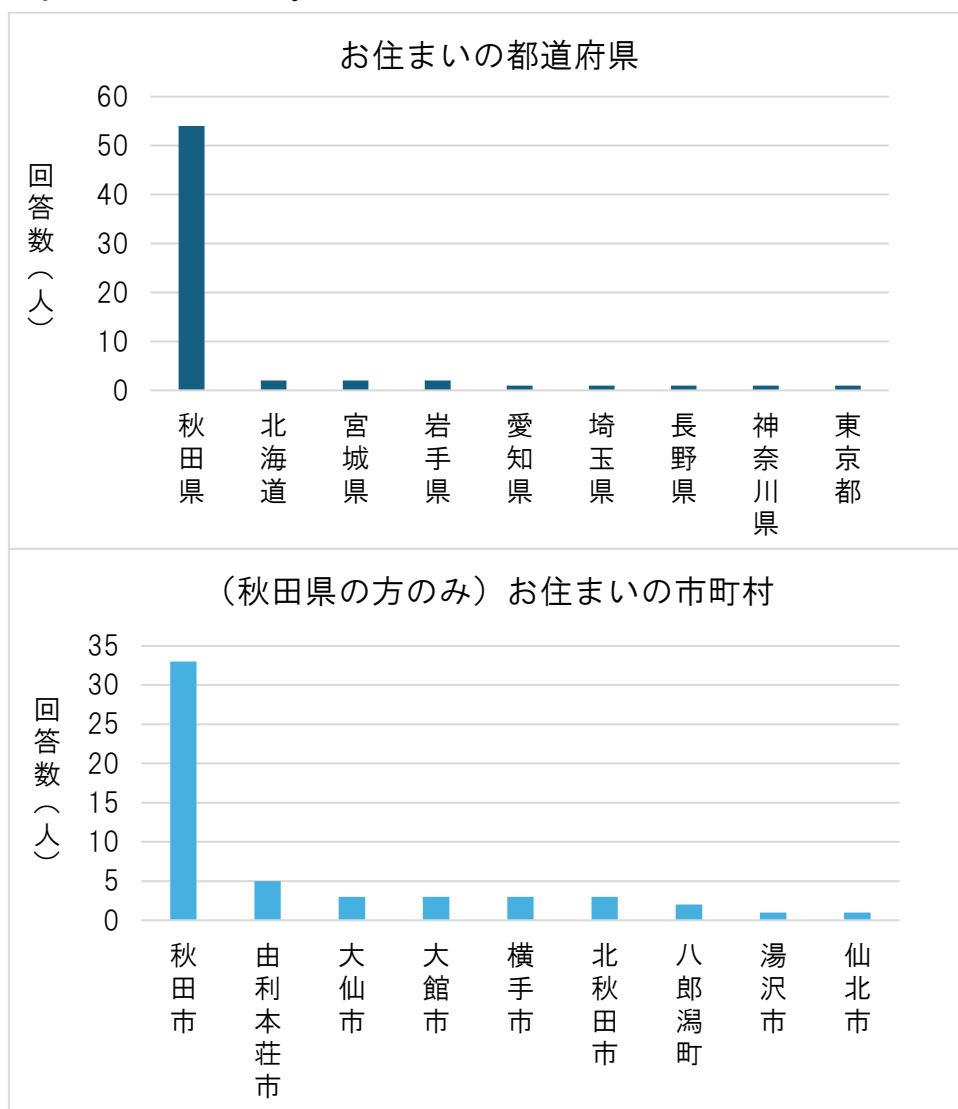
本フォーラムについて、多数の方にご参加いただきました。アンケートへのご協力もありがとうございました。アンケートの結果は次のとおりです。

1 参加者数・アンケート回答数

- ・参加者数 ミルハス会場来場者数 : 445 名
オンライン配信接続数 : 178
- ・アンケート回答数 : 65 名

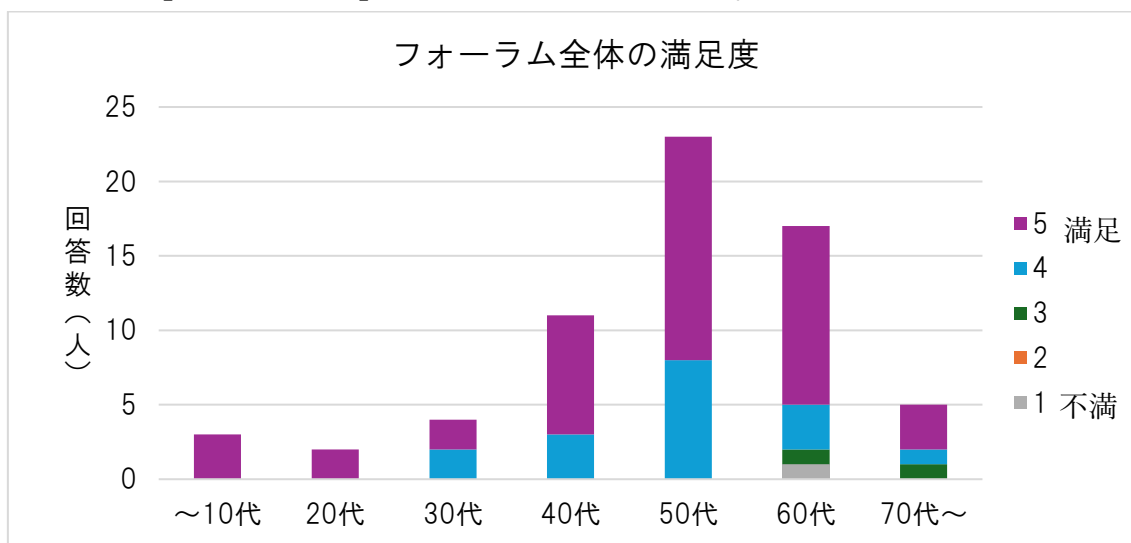
2 お住まい

秋田県内（秋田市）からのご参加が最も多く、その他北海道や東京など幅広い地域からのご参加いただきました。



3 満足度

「5 満足」「4 やや満足」が全体の 95%を占めました。



4 感想

たくさんの感想をお寄せいただきました。ここでは一部を紹介します。

- ・ 最新の研究結果についてもお話くださったので、大変興味深い内容と感じた。
- ・ 各先生方、猟友会会長の話を通して、今後県民として何をしたらいいかを考えるきっかけとなった。
- ・ 秋田県の本気度を知るよい機会になった。
- ・ 本日の内容を一人でも多くの隣人に伝え、ともに考えられるようにしていきたいと思った。
- ・ 国と県には個体数管理をしっかり進めていってほしいが、それだけではなく、県民それぞれが環境整備に取り組んだり、鈴の携帯など被害に遭わない対策を徹底することが必要だと感じた。
- ・ 改めて秋田県のクマ問題の深刻さ、課題としての難しさを実感した。同時に各自の取り組みで出来る出沒防止対策の説明など、あきらめずに対策をという発信があり前向きな気持ちになれた。
- ・ 熊の問題に限らず、秋田県の抱える問題は、時間をかけて深刻にってしまったものが多く、その分解決にも時間がかかると思う。諦めの空気になるのではなく、県民の意識を、時間がかかるからこそ今すぐ取り掛かろうに変えたいと思う。
- ・ 将来、実家や耕作放棄地の管理など意識しておかなければいけないと感じた。今後も人身被害に遭わないように注意して秋田のイメージ＝クマにならないように協力すること。自分事として関心を持ち続けたい。職員の皆さんのご負担は大きいとは思いますが、ぜひ秋田モデルでクマ対策先進県を目指して頂きたい。